

御麓高架橋(PC上部工)工事

Construction of MIROKU PC-Highway Bridge

川田建設㈱・東京工事部

幅員：8.5 m(総幅員9.95 m)

水平震度： $K_h=0.25$

平面曲線： $R=2\,000\text{ m}$, $A=400\text{ m}$, $R=550\text{ m}$

縦断曲線： $i=4\%$

発注者：日本道路公団名古屋建設局長野工事事務所

施工者：川田建設㈱・興和コンクリート㈱共同企業体

施工方法：張出し架設工法(FCC工法)

工期：平成元年6月～平成4年4月

1. 橋梁紹介

御麓高架橋は、中央自動車道長野線に架設されるPCラーメン橋で、長野県埴科郡戸倉町大字羽尾に位置し、眼下には戸倉・上山田温泉と、その間を流れる千曲川を望むことができる。

本橋はわが国でも稀な長大ラーメン橋であること、長野県でも比較的雪の少ない地域であり、冬期施工が計画されていること、平面線形が単円およびクロソイドを持っていること、縦断線形が4%と急であることなど、種々の特徴がある。一般図を図-1に、標準断面図を図-2に示す。

2. 概要

橋種：プレストレストコンクリート道路橋

構造形式：6径間連続ラーメン橋

橋長：上り線 434 m

下り線 452 m

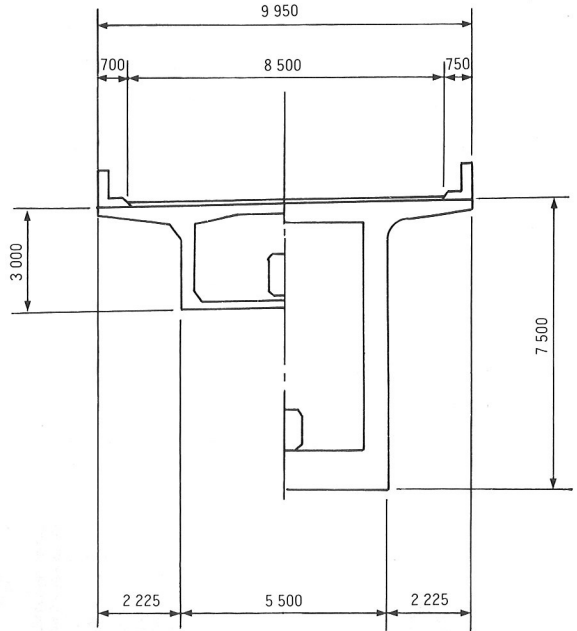


図-2 標準断面図(下り線)

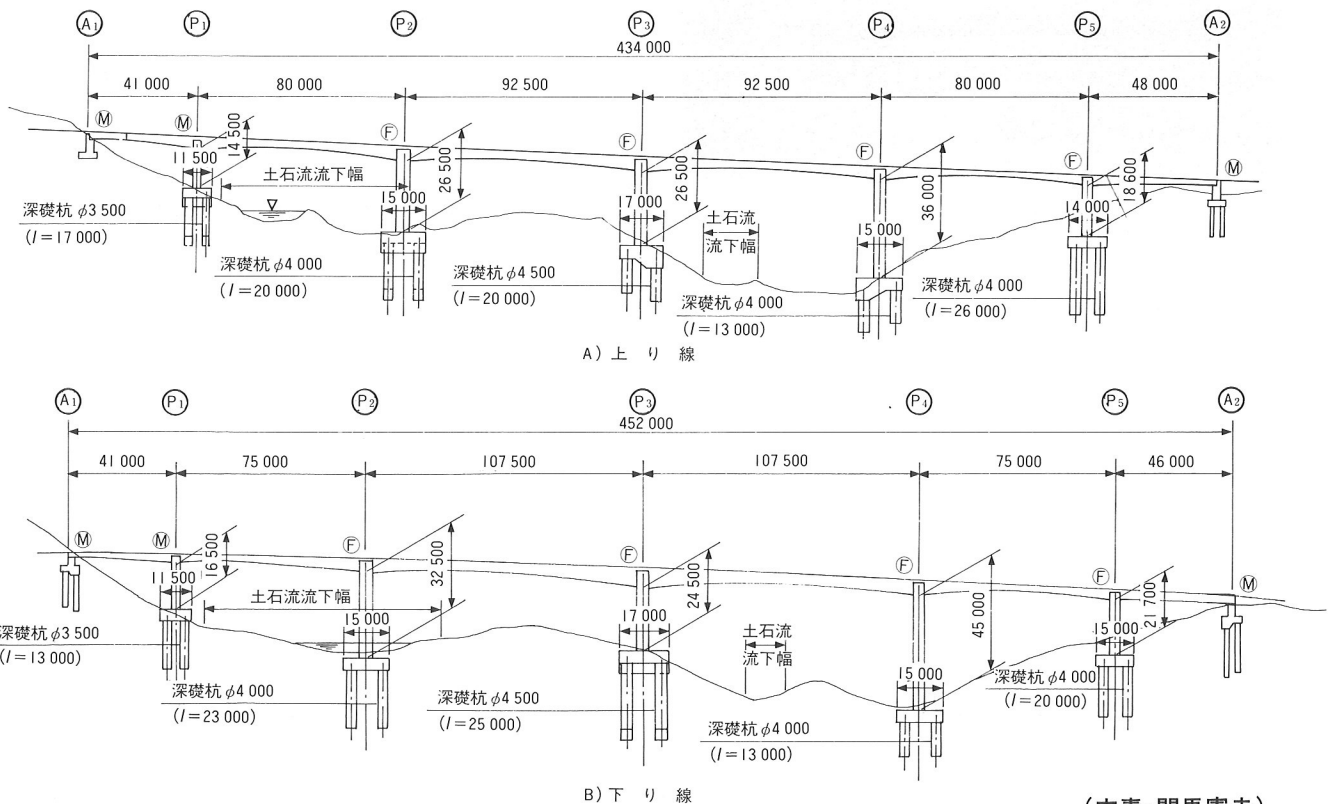


図-1 御麓高架橋一般図

(文責・門馬憲幸)